

# 貝の沢温泉

## リニューアルした 庶民派温泉

秋田市太平山山谷長坂の地では古くから冷泉の湧く場所があって、地元の人たちはそれをくんで沸かして入っていたという。

秋田市通町で食品スーパー・仕出



湯気があがる大浴場の屋根

し店を営む現オーナーが昭和45年にこの地を買い求め、昭和54年にボーリングして湯が出たので、翌年、貝の沢温泉を開業した。

後年、国のふるさと創生資金で全国各地に温泉施設が林立することになったが、それに先駆けた貝の沢温泉は、秋田市で初の個人掘削の温泉になったのである。

## 源泉100%掛け流しの湯

平成8年に二度目のボーリングを行うと毎分200ℓ、泉温62・5℃の温泉の湧出があり、それを毎晩浴槽清掃後、注ぎ入れて一晩かけて優しく温度調整している。日本海側では珍しい高温良質の温泉であるという、ボーリング会社のお墨付きだ。



ナトリウム塩化物源泉掛け流しの大浴場



布袋さんがお出迎え

これまでは日帰り主体の温泉で、簡易的な宿泊施設もあったが、平成28年11月に施設を大幅にリニューアル、宿泊棟も一新して全室洗浄トイレ付きにするなど、快適に宿泊できる温泉に生まれ変わった。

部屋数は従来の20室から15室に減ったが、温泉保養客の昨今の動向から、1〜2名程度での利用を想定したこぢんまりとした部屋が多い。細かいところでは、どの部屋も廊下

## 行楽にも保養にも 使い分けて

から客室までの床にほとんど段差がなく、お年寄りへの気配りも感じられる。

温泉は肌触りにとろみの感じられるナトリウム塩化物泉。大浴場に

は新しく露天風呂もでき、これとは別に少し小ぶりながら宿泊棟に宿泊者専用の浴場も完成した。貝の沢温泉は日帰り客でもにぎわう温泉なので、これで静かにゆつくりと泊まりがけて温泉保養を楽しめる環境が整った。

宿泊で特徴的なのは、主に料理のの違いで宿泊コースと湯治コースに分



リニューアルで新しく露天風呂も完成



宿泊者専用浴場も新設された



大浴場の待合



民家風の落ち着いた外観



貝の沢温泉の入り口



湯治コースの料理



宿泊コースの料理例

秋田市内から  
無料バス送迎



雪のない季節は園内の散策を楽しみたい

温泉敷地内には、自然の地形を生かして館主自らが切り開いた自然の森散策歩道があり、春から秋にかけて色とりどりの花が咲き競う。温泉浴と併せて健康増進の自然散策を楽しむたい。

貝の沢温泉は秋田市の東の郊外、岩見三内に抜けるのどかな田園地帯の中に位置する。秋田市近郊の人であれば、宿泊者向けに毎日、秋田市通町の食品スーパー「せきや」前から無料送迎バス(秋田駅経由)が出ているので利用したい。せきや出発午後2時半、帰りは貝の沢温泉出発午前10時である。  
(写真真いかとうりゅうえつ)秋田市



朝夕の食事は客同士和気あいあいと

かれています。レジャー気分を満喫したいのであれば料理も豪華でボリュームのある宿泊コースを選ばばいいし、気軽に温泉浴を楽しみたいのであれば家庭料理的な献立になる湯治コースがリーズナブルな料金で利用できます。他と違って湯治コースでも1泊から利用できるのもありがたい。また、2〜3泊しても一般的な温泉宿の1泊料金程度なので、ちょっとした静養保養などにもいい。温泉の効能を期待して、腰を痛めた人などが湯治コースで数日泊まってしまうこともあるようだ。リニューアルに際して、館内2カ所に喫煙コーナーを設け、それ以外は全館禁煙にしたことも、たばこを吸う人にも吸わない人にも配慮された取り組みだ。玄関ホールや廊下には温泉の源泉を活用した床暖房も設置されて、寒い季節でも素足で歩く床が心地よい。



日帰り利用は大広間でゆっくり休憩



日帰り客向けに並んだソファ



ロビー周り



8畳間タイプの客室

6畳間客室は最多タイプで8室



会食利用に好適な中広間



1室のみの12畳間客室

## 貝の沢温泉

KAINOSAWA-ONSEN

〒010-1106 秋田市太平山谷字長坂66-96

**TEL.018-838-3838**

**FAX.018-838-3406**

<http://www.sekiya-akita.com/kainosawa/>

※各種宿泊プランがあります。詳細はホームページをご覧ください。